

健康保険組合加入者を対象とした がん検診・がん対策に関する実態調査

＜調査結果概要＞

平成30年2月28日

【調査目的】

企業もしくは個人のがんに対するリテラシーと“がん対策”の指標の相関を見る

【調査概要】

サンプル数 : ①健康保険組合加入の企業で、従業員向け検診の内容を把握している人 559人
②健康保険組合加入の企業の被保険者 662人
③健康保険組合加入の企業の被扶養者 275人

調査実施 : 株式会社インテージ

調査方法 : 株式会社インテージの保有するモニターパネルからの対象者をスクリーニングして実施したWEB調査

調査期間 : 本調査 2017年12月25日～27日

【目次】

1. リテラシー度の作成方法について ①<得点方法>、②<区分方法>
2. リテラシー度別調査結果
 - ①企業の「がん検診実施率」
 - ②被保険者の「がん検診受診率」
 - ③被扶養者の「がん検診受診率」
 - ④企業で行っている就労支援施策の実施率
3. 協会けんぽ加入企業・加入者との比較
 - ①企業の「がん検診実施率」
 - ②被保険者の「がん検診受診率」
 - ③被扶養者の「がん検診受診率」
 - ④企業で行っている就労支援施策の実施率

1. リテラシー度の作成方法について ①<得点方法>

以下12項目の回答を元のがんに対する“リテラシー度”を作成。

	1	2	3
	知っている	聞いた事がある気がする	知らなかった
日本の男性の約3人に2人が生涯にがんを発症する →	23.6	37.8	38.6
日本の女性の約2人に1人が生涯にがんを発症する →	21.1	33	45.9
日本人の死因の第1位はがんである →	63.5	25.2	11.3
日本人の約3人に1人ががん死亡している →	34.5	36.6	28.8
人口10万人あたりのがん死亡率は、日本はアメリカの1.6倍である →	7.9	16.9	75.2
「乳がん」がいちばん多いのは40代後半である →	15.1	28.8	56.1
「子宮頸がん」がいちばん多いのは30代前半である →	12.6	23.9	63.4
がん細胞は1日に数千個もできる →	16.5	22.7	60.9
早期がんの段階なら多くのがんで9割以上が完治する →	35.8	44	20.2
がんが生まれた場所にとどまっている段階であれば治療は比較的容易。がんが生まれた場所から外に出ると完治が難しくなる。よって検診による「早期発見」が大切である →	50.6	29.7	19.7
早期がんには自覚症状がほとんどない。なので症状が出る前にがんを見つける「がん検診」が大切である →	57.8	28.2	14
多くのがんでは入院せず仕事を続けながら治療を行うことも可能 →	40.1	38	21.9
	2点	1点	0点

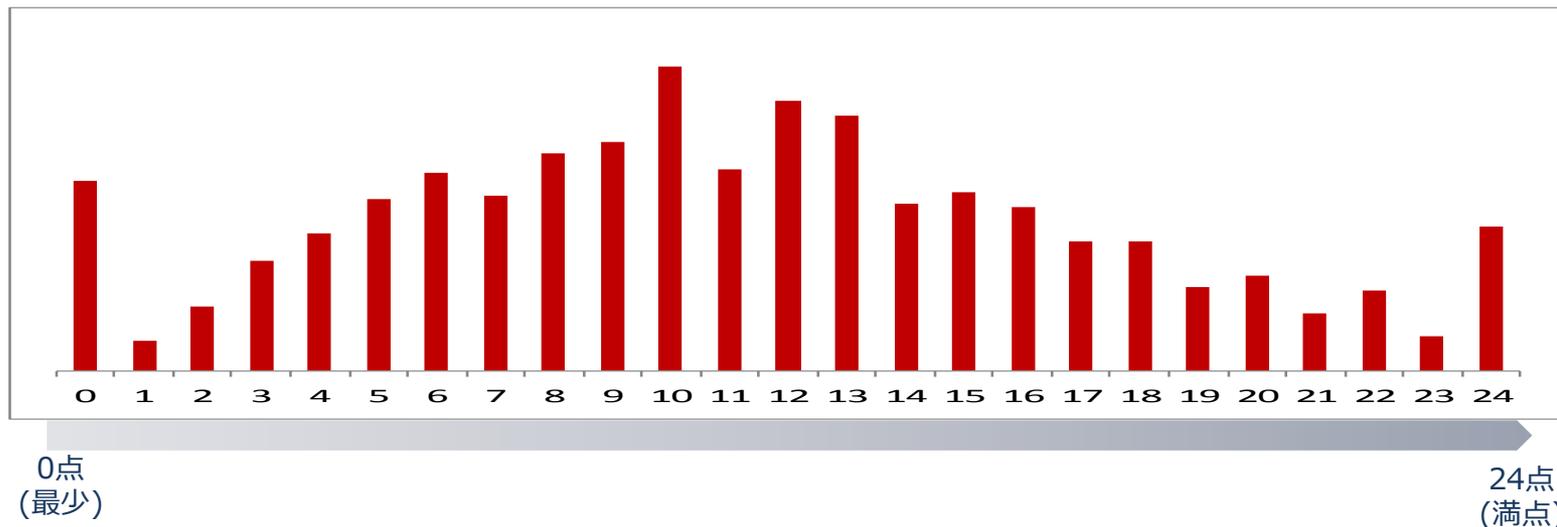
※スコアは全体合計(n=1493)での%値(ノンウェイト)

【得点方法について】

「知っている」=2点、「聞いたことがある気がする」=1点、「知らなかった」=0点 とし、各個人ごとに12項目の合計点を算出（最少0点 ~ 最大24点）

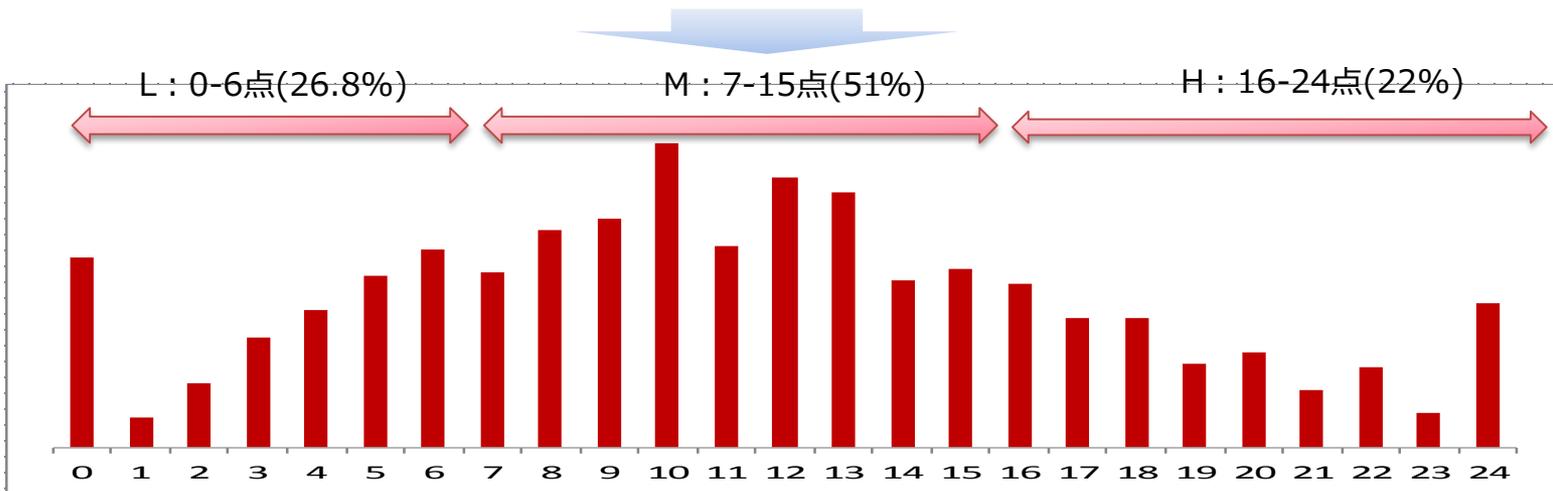
1. リテラシー度の作成方法について ②<区分方法>

前のシートで得点化した結果、分布は以下となった。



【区分方法について】

上記の分布を、高(H)・中(M)・低(L)の3層に分ける際、各層の特徴が出やすいようにボリュームを[1:2:1]の比率に近づけてセグメント分けした。

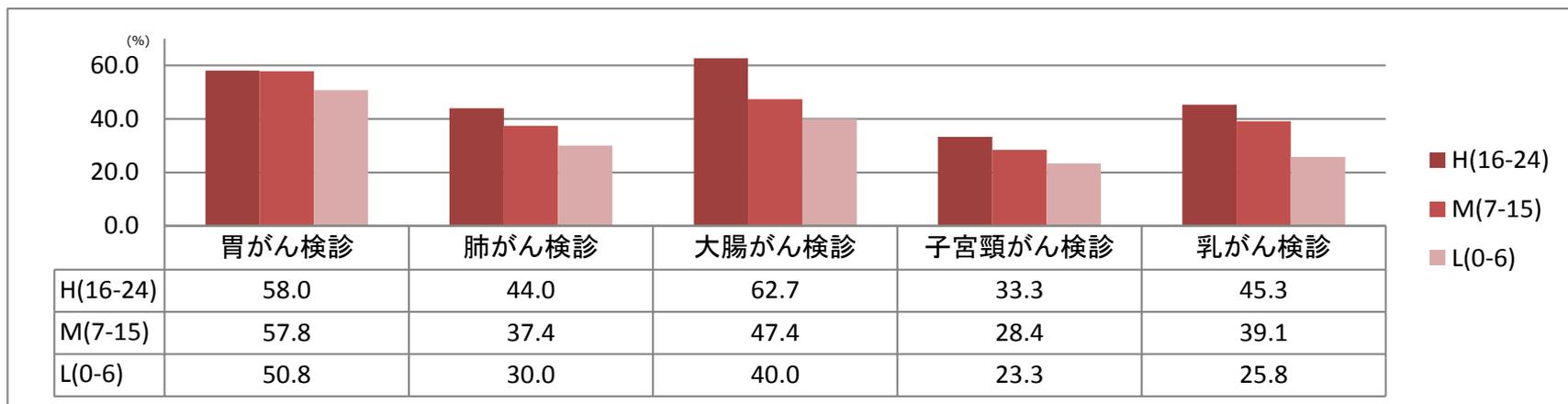


2. リテラシー度別調査結果

①企業の「がん検診実施率」

◆企業として、「従業員向け検診の状況を把握している者」を回答者として、がんに対するリテラシーと企業での従業員向けがん検診の実施率の相関を見たもの

企業のがん検診実施率



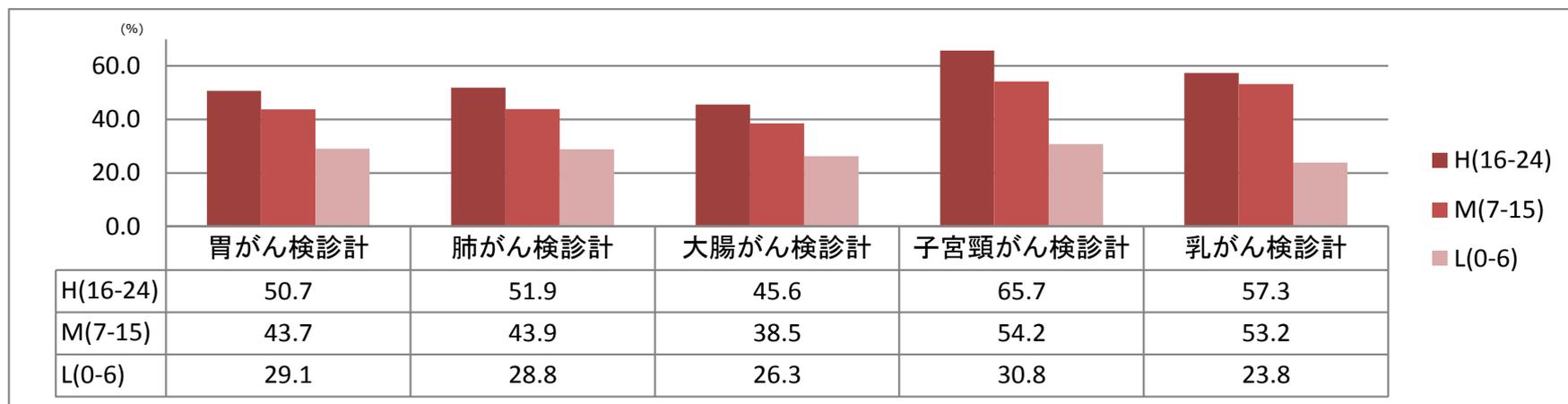
リテラシー度が高いほど検診実施率が高い。

2. リテラシー度別調査結果

②被保険者の「がん検診受診率」

- ◆被保険者(従業員)を回答者として、がんに対するリテラシーとがん検診受診率の相関を見たもの
- ◆「胃がん」「肺がん」「大腸がん」は2017年の受診率、「子宮頸がん」「乳がん」は2017年または2016年の受診率
- ◆「子宮頸がん」「乳がん」は母数を女性限定とした

被保険者のがん検診受診率



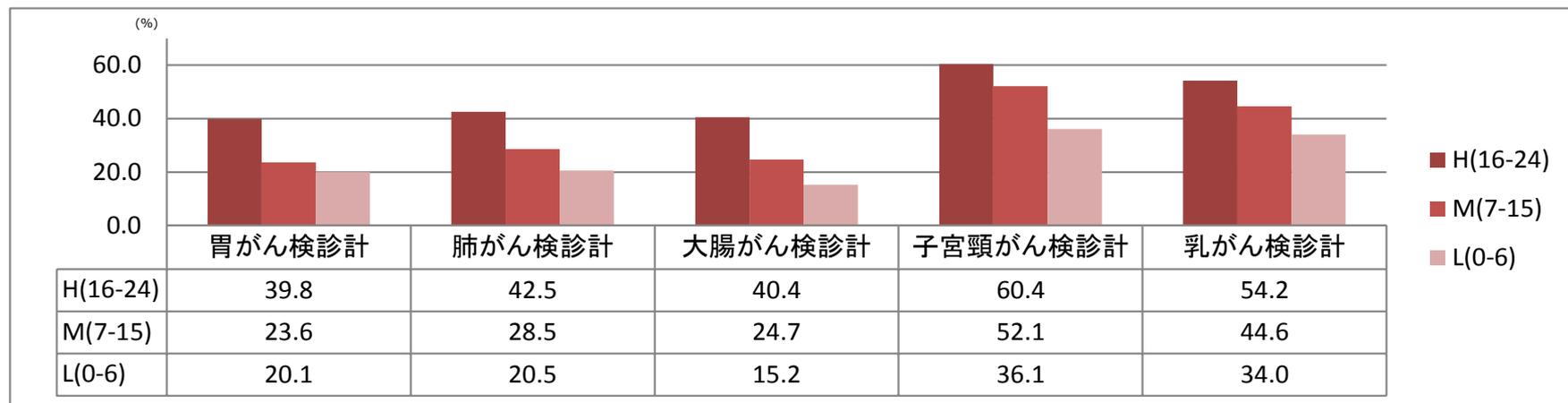
リテラシー度が高いほど検診受診率が高い。

2. リテラシー度別調査結果

③被扶養者の「がん検診受診率」

- ◆被扶養者を回答者として、がんに対するリテラシーとがん検診受診率の相関を見たもの
- ◆「胃がん」「肺がん」「大腸がん」は2017年の受診率、「子宮頸がん」「乳がん」は2017年または2016年の受診率
- ◆被扶養者は回答者全員が女性

被扶養者のがん検診受診率



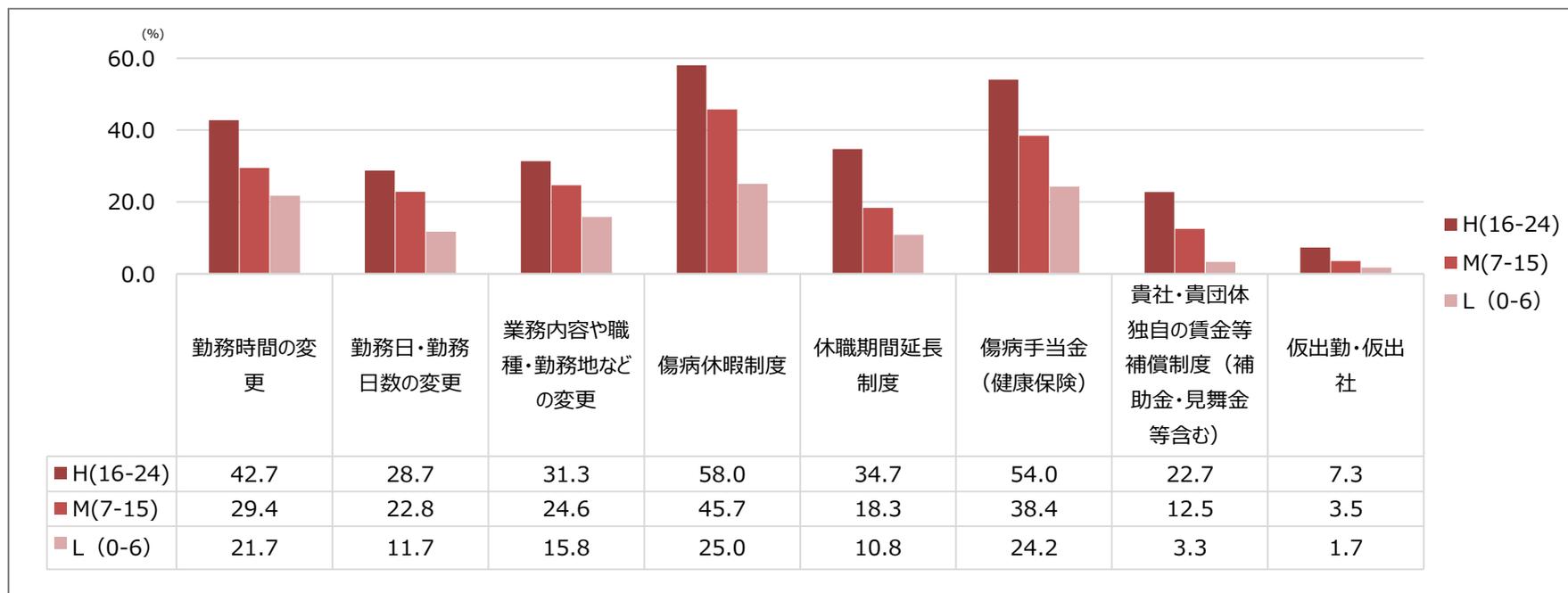
リテラシー度が高いほど検診受診率が高い。

2. リテラシー度別調査結果

④企業で行っている就労支援施策の実施率

◆企業として、「従業員向け検診の状況を把握している者」を回答者として、がんに対するリテラシーと企業で行っている就労支援施策の実施率の相関を見たもの

企業で行っている就労支援施策の実施率



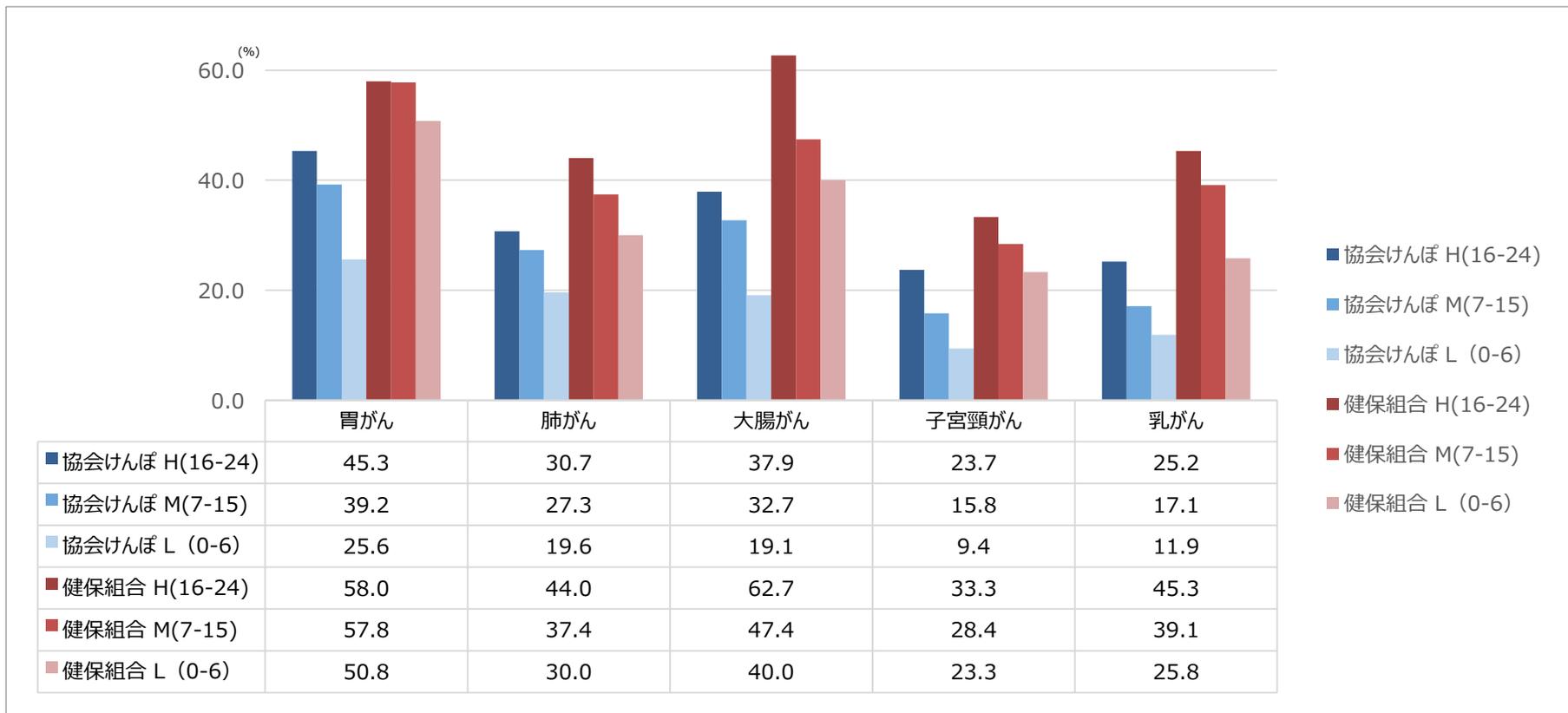
リテラシー度が高いほど就労支援に力を入れている。

3. 協会けんぽ加入企業・加入者との比較

①企業の「がん検診実施率」

◆2016年度にがん対策推進企業アクションで調査を実施した、協会けんぽに加入する企業での従業員向けがん検診の実施率と比較したもの

企業でのがん検診実施率



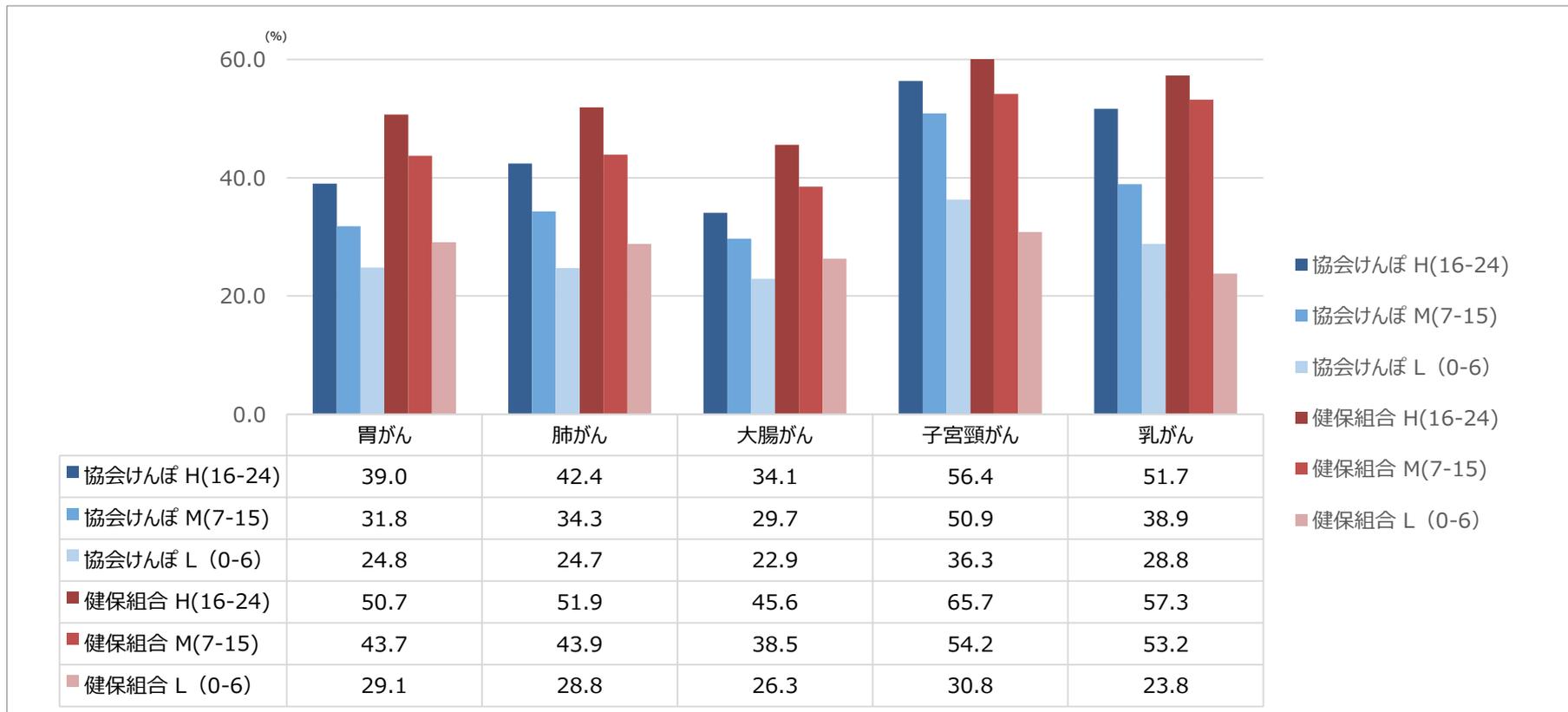
所属する健康保険に関わらず、リテラシー度が高いほど、検診の受診実施率が高い。
また、協会けんぽに所属する企業より、健康保険組合に所属する企業の方が検診実施率が高い。

3. 協会けんぽ加入企業・加入者との比較

②被保険者の「がん検診受診率」

◆2016年度にがん対策推進企業アクションで調査を実施した、協会けんぽに加入する被保険者のがん検診受診率と比較したもの

被保険者のがん検診受診率



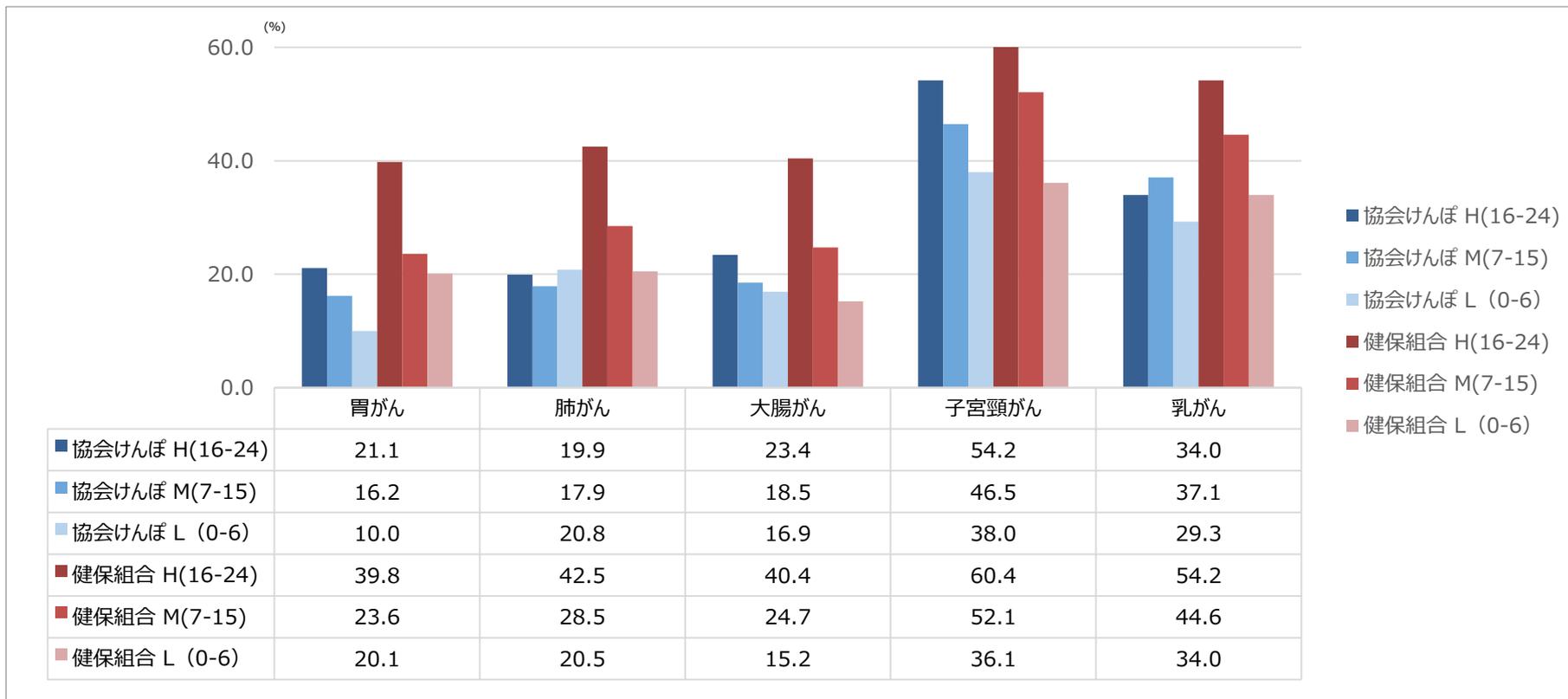
所属する健康保険に関わらず、リテラシー度が高いほど、検診の受診率が高い。
また、協会けんぽに所属する企業より、健康保険組合に所属する企業の被保険者の方が検診受診率が高い。

3. 協会けんぽ加入企業・加入者との比較

③被扶養者の「がん検診受診率」

◆2016年度にがん対策推進企業アクションで調査を実施した、協会けんぽに加入する被扶養者のがん検診受診率と比較したもの

被扶養者のがん検診受診率



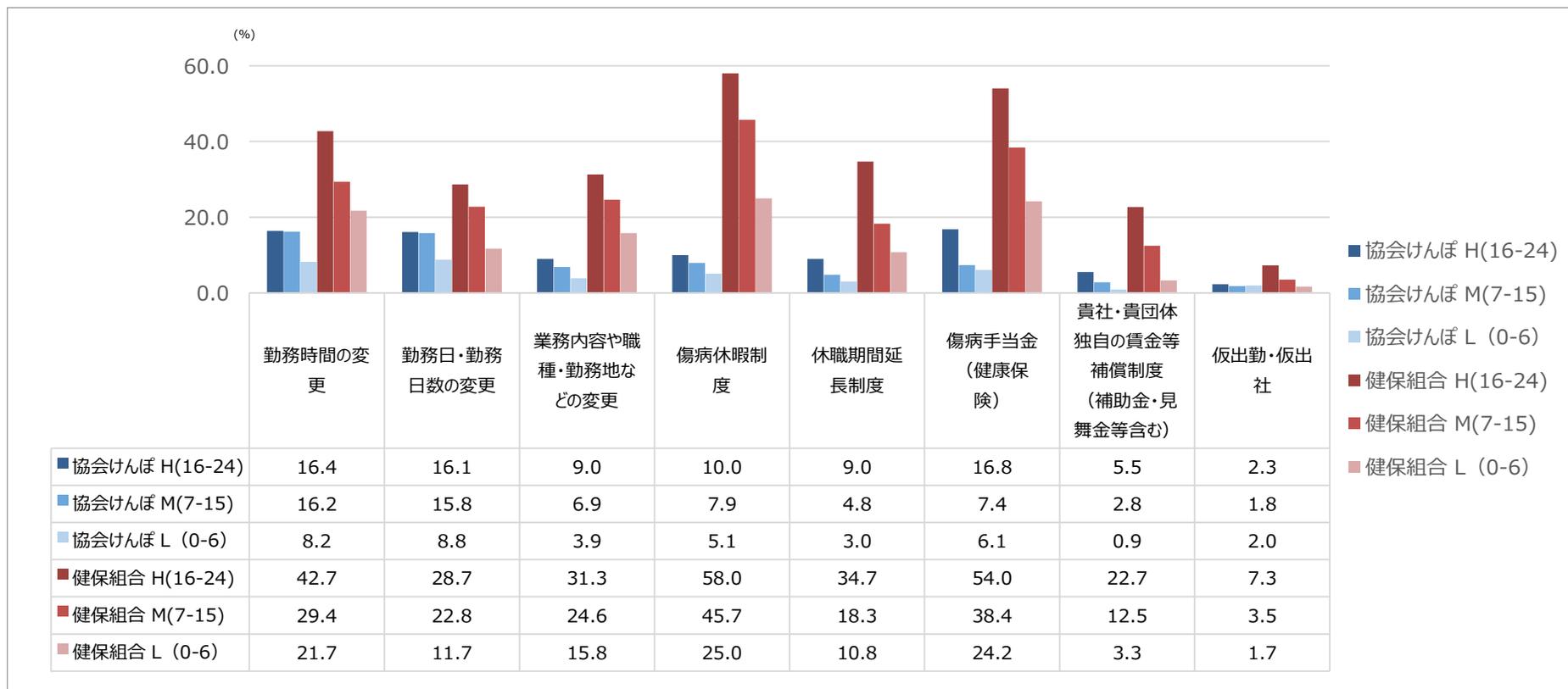
所属する健康保険に関わらず、リテラシー度が高いほど、検診の受診率が高い。
また、協会けんぽに所属する企業より、健康保険組合に所属する企業の被扶養者の方が検診受診率が高い。

3. 協会けんぽ加入企業・加入者との比較

④企業で行っている就労支援施策の実施率

◆2016年度にがん対策推進企業アクションで調査を実施した、協会けんぽに加入する企業で行っている就労支援施策の実施率を比較したもの

企業で行っている就労支援施策の実施率



所属する健康保険に関わらず、リテラシー度が高いほど就労支援に力を入れている。
また、協会けんぽに所属する企業より、健康保険組合に所属する企業の方が就労支援に力を入れている。